

佐藤寿三郎の議員活動報告HP版

ことぶき月報 (No.262) 2020年7月号

【目次】

- 【特記】 ○令和2年7月九州・岐阜・長野豪雨に関する対応状況について
 - 令和元年東日本台風に関する対応状況について
 - 新型コロナウイルスに関する対応状況について
- 1-1. 【令和2年6月定例会・議会内議員活動について】
- 1-2. 【令和2年第3回須坂市議会臨時会について】
- 2. 【長野広域連合議会活動について】
- 3. 【議会外議員活動について】
- 4. 【終生書生気質：私の提言】
 - 犀川・千曲川・信濃川は国の一括管理にすべし
 - GoToキャンペーン開始についての一考
 - いま このときこそ子孫のために
- 5. 【お寄せ頂いた市民のご意見・ご要望】

◎令和2年7月九州・岐阜・長野豪雨に関わる

県内の被害対応状況の報道等備忘録 (令和2年7.8月～)

- 7/7 ○県内大雨 土砂災害に厳重警戒 NHK長野
- 7/8 ○長野県に大雨特別警報 7/8 NHK長野
- 7/8 ○須坂市 大雨警報・土砂災害警戒発令 須坂市 7/8 06:17
 - 犀川が氾濫危険水位に NHK長野
 - 犀川2か所で氾濫危険水位 NHK長野
 - 大雨特別警報が警報に切り替え NHK長野
 - 長野市・大町市などに洪水警報 NHK長野、信濃毎日
 - 須坂市 大雨警報解除 須坂市 7/8 16:27
 - 犀川の「氾濫危険情報解除」NHK長野
- 7/9 ○長野市の県道路肩崩落・通行止め NHK長野
 - 長野・岐阜にも「激甚災害」指定へ 首相、対策本部で指示 日本経済新聞
- 7/11 ○土砂災害38カ所 河川被害23カ所 県が大雨被害報告 信濃毎日
- 7/13 ○飯田市で土砂崩れ 男性死亡 NHK長野、信濃毎日
- 7/14 ○須坂市 宿泊施設への避難に補助 信濃毎日
- 7/16 ○県・大雨の農地・農業用施設の被害額5億8800万円 (14日午後5時時点)
信濃毎日 7/16

◎令和2年東日本台風 (台風第19号) に関する

県内の被害対応状況の報道等備忘録 (令和2年7.8月分～)

- 7/7 ○台風19号 堤防調査委報告書案 NHK長野
- 7/8 ○長野・長沼地区の防災拠点で複数案検討 信濃毎日

- 7/14 ○小布施で災害関連死 台風19号 県内6人目 信濃毎日
○台風19号 長野の2人災害関連死 信濃毎日
- 7/15 ○千曲川堤防 住宅地側に粘性土層 決壊現場の上下流調査 信濃毎日 7
○千曲川など「流域タイムライン」NHK長野、信濃毎日
- 7/30 ○知事 台風被災地で意見を交換 NHK長野

◎新型肺炎コロナウイルスに関する報道等備忘録（令和2年7.8月～）

- 7/2 ○東京都 新たに107人の感染確認 5月2日以来 新型コロナ
NHK首都圏、日本経済新聞、朝日新聞
○**新型コロナ県条例案、成立へ** 県会委員会が可決 県民周知求め付帯決議
信濃毎日
- 7/3 ○東京などへの往来 県「慎重な行動を」信濃毎日
○**県の新型コロナ対策条例が成立** NHK長野、信濃毎日、日本経済新聞
○**6月の信越新車販売、9カ月連続で減少** 日本経済新聞
○**県内20年上半期の倒産件数増加 新型コロナ関連が押し上げ**
日本経済新聞
- 7/4 ○国・県支援制度「活用」59% スピード・手続き、不満も 信濃毎日
- 7/7 ○県・感染状況で千葉県往来慎重に NHK長野
- 7/9 ○**県・感染症対策条例の運用指針を公表** NHK長野
- 7/12 ○新型コロナ 軽井沢町、長野市で1人感染 **県内感染者は78人**
NHK長野、信濃毎日、朝日新聞、日本経済新聞 7/12
○東京都 新たに206人の感染確認 4日連続200人超は初 新型コロナ
NHK首都圏
- 7/13 ○**県内企業総売上高減少 コロナか** NHK長野
- 7/15 ○観光施設向けに対処法マニュアル 県が方針 信濃毎日
○**東京都 コロナの警戒レベルを最高に「感染拡大警報」** 小池都知事緊急記者会見 朝日新聞、NHK首都圏
○新宿の劇場で感染 20代女性 NHK長野、信濃毎日
- 7/16 ○**県「GOTO一律実施反対」要望書** NHK長野、日本経済新聞
○新型コロナ 長野市で1人感染 **県内の感染者は81人**
NHK長野、信濃毎日、日本経済新聞
- 7/17 ○**GOTO 東京除外で予定どおり** NHK長野
○**新型コロナ「対策課」新設 県組織改正** 保健所も態勢強 信濃毎日
○新型コロナ 県内新たに2人感染 **県内の感染者は83人** NHK長野
- 7/18 ○「GOTO トラベル」 阿部知事「依然不安」信濃毎日
- 7/21 ○新型コロナ対策 県民手帳を作成 NHK長野
○県内 新たに2人確認 **県内の感染者は86人** NHK長野、信濃毎日
○県内景況感「リーマン時に匹敵」NHK長野、信濃毎日
- 7/22 ○GOTO キャンセル続き低調 NHK長野、信濃毎日
- 7/23 ○東京 小池知事「感染確認366人 4連休は外出できるだけ控えて」

NHK首都圏

- 県内の観光地 久々に人出 NHK長野、日本経済新聞
- 7/25 ○新型コロナ1人感染 **県内の感染者は88人**に
NHK長野、信濃毎日、朝日新聞
- 7/26 ○加藤厚労相“持続的な医療提供体制の整備必要”新型コロナ NHK
○「小池知事は焦っている」休業要請踏み込めぬ財政事情 朝日新聞
○医療従事1人のコロナ感染確認 **県内の感染者は92人**に
NHK長野、信濃毎日 7/26
- 7/27 ○**三木須坂市長** 新型コロナウイルス感染症の発症事例に関する「**市長メッセージ**」を公表。
- 7/28 ○4連休の県間移動 長野は2倍超 NHK長野 7/28
○新たに6人感染確認 **県内感染者98人**に NHK長野、信濃毎日
- 7/29 ○**新型コロナ 県、警戒レベル引き上げへ** 信濃毎日、日本経済新聞
○長野県4人感染 **県内感染者102人**に NHK長野、信濃毎日 7/29
- 7/30 ○コロナ知事と市町村長が意見交換 NHK長野
○新型コロナ1人感染 **県内感染者103人**に NHK長野、信濃毎日
- 7/31 ○新たに2人感染 **県内感染者105人**に NHK長野、信濃毎日
○東京 31日の感染者数 460人台の見通し 1日で最多 NHK首都圏
○新型コロナ感染再拡大 県内「第2波」認識 県、検査態勢拡充へ
信濃毎日、NHK長野
○県が対応方針決定 NHK長野、信濃毎日、日本経済新聞

第1-1【須坂市議会・令和2年度6月定例会】

1.【私の議会内議員活動】

令和2年6月定例議会は、6月15日招集され開会し、会期の日程を24日間として開議して参りました。今議会に上程された議案は、事件決議6件、条例10件、補正予算4件でした。8日開議された本会議で、何れも原案とおりの可決して議会は閉会しました。

(1) 上程議案の委員会審査結果並びに本会の議決結果について

1) 事件決議 5件

議案第30号 令和2年度緊急防災・減災事業公共施設等適正管理推進事業市立博物館大規模改修等工事請負契約の締結について

○要旨：請負代金1億9,690万円の契約の締結をするため。

議案第32号 新) 須坂市学校給食センター整備運営事業変更契約の締結について

○要旨:新学校給食センターの新型肺炎感染症の影響で工事遅延に伴い、現在の学校給食センター運営に係る諸費用等。

- 議案第 33 号 ロータリ除雪車（1.8m級）の取得について
- 議案第 34 号 除雪ドーザ（13 t 級）の取得について
- 議案第 35 号 市道の認定について

○上記 5 件を一括上程、各委員長報告は何れも原案のとおり可決すべき。
本会議は 5 件を一括して簡易採決の結果、何れも原案可決。

2) 条例 10 件

- 議案第 36 号 須坂市特別職の職員等の給与に関する条例の一部を改正する条例について
○小職は給与の減額については異議ありと発言。
- 議案第 37 号 須坂市市税条例等の一部を改正する条例について
- 議案第 38 号 須坂市都市計画税条例の一部を改正する条例について
- 議案第 39 号 須坂市手数料徴収条例の一部を改正する条例について
- 議案第 40 号 須坂市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例について
- 議案第 41 号 須坂市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について
- 議案第 42 号 須坂市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について
- 議案第 43 号 須坂市国民健康保険条例の一部を改正する条例について
- 議案第 44 号 須坂市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について
- 議案第 45 号 須坂市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例について

○上記 10 件を一括上程、各委員長報告は何れも原案のとおり可決すべき。
本会議は 10 件を一括して簡易採決の結果、何れも原案可決。

3) 補正予算 4 件

- 議案第 46 号 2020 年度須坂市一般会計補正予算第 3 号
- 議案第 47 号 2020 年度須坂市国民健康保険特別会計補正予算第 1 号
- 議案第 48 号 2020 年度須坂市一般会計補正予算第 4 号
- 議案第 49 号 2020 年度須坂市一般会計補正予算第 5 号

○上記 4 件を一括上程、各委員長報告は何れも原案のとおり可決すべき。
本会議は 4 件を一括して簡易採決の結果、何れも原案可決。

4) 請願 2 件

- 請願第 1 号 義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充を求める請願
請願第 2 号 国の責任による 35 人学級推進と、教育予算の増額を求める請願

**○上記 2 件を一括上程、委員長報告は何れも原案のとおり可決すべき。
本会議は 2 件を一括して簡易採決の結果、何れも採択。**

5) 人事 1 件

同意第 7 号 農業委員会委員の任命について

○小林幾雄、神林清治、市村修一、上原昌雄、神林秀明、神林利彦
田中郁男、小林 昇、原千賀子、返町 惇、松田かよ、山岸幸子
春原 博、齋藤 稔 (敬称略)

○委員会付託を省略。本会議は原案に同意。

6) 意見書 3 件

意見書第 4 号 義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充を求める意見書

意見書第 5 号 国の責任による 35 人学級推進と、教育予算の増額を求める意見書

意見書第 6 号 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書

○上記 3 件は委員会付託を省略。本会議は意見書を個別に起立採決を諮り、何れも原案とおり可決。

(2) 私が所属する委員会で行った質疑の手控え

1) 予算決算特別委員会・総務文教分科会における私の質疑。

- Q. 社会資本整備総合交付金は、「地方公共団体にとって自由度が高く、意工夫を生かせる総合的な交付金」と言われている点に魅力がある。ところが、国の内示により今議会の補正予算で、凡そ 2 億 6 千万円もの減額がなされた。国の内示によって交付金が削減されることについては、市として国を相手に取消訴訟も辞さない位の姿勢はないのか！
- Q. マイポイントの利用環境整備を図るためとは言え、国民にマイポイントを促進するために、税金を使ってポイントを付与する行為は公平性の面からしても問題があり、極めて姑息と言えないか。
- Q. 住居確保給付金の給付は単発的な給付なのか、数次に亘るものなのか。
- Q. 世代を越えて行われて来た伝統ある根子岳登山中止に伴う、本年度の全市内の 5 年生に対して、繰り延べ根子岳登山を果たすべきではないか。
- Q. タブレット端末貸与に伴う新品&中古の貸与に疑念を抱くが如何か。
- Q. 新学校給食センターの請負契約変更契約に関わる契約の内容について。

- Q. 避難所開設において、避難者から仮にコロナ発症者が出た場合の具体的な措置と避難所の閉鎖措置等の施策は万全か。
- Q. 消火栓放水器具の設置町区の地上式か地下式かの区分けについて。

(3) 予算決算特別委員会

- 開議日時 令和2年7月6日
 開議場所 議会第4委員会室
 協議事項 ①市一般会計補正予算第5号の審査・採決
 ②市一般会計補正予算第3号、4号の採決
 ③市国民健康保険特別会計補正予算第1号の採決
 ○上記①②③の当委員会採決は、何れも原案とおりに可決すべき。

(4) 全員協議会

- 開議日時 令和2年7月6日
 開議場所 議会第4委員会室
 協議事項 6月定例会追加議案について外
- 開議日時 令和2年7月8日
 開議場所 議会第4委員会室
 協議事項 6月定例会最終日の議事日程外
 追加議案等外4件外

(5) .2020年6月定例会において議会に提出された資料一覧

1) 一般会計補正予算第3号の主な内容（補正額200万円以上を抜粋）について。

補正額：9,992万円

(△は減額、単位は千円)

主 な 内 容	補正額	担当課
一般管理事務費：新型肺炎感染症の影響・中高生海外視察事業中止	△663万	学校教育課
教育奨励事業：新型肺炎感染症の影響・峰の原高原自然体験学習中止	△527万4	学校教育課
小学校情報教育事業：1人につき1台のタブレット端末を整備	9940万	学校教育課
中学校情報教育事業：1人につき1台のタブレット端末を整備	5368.5万	学校教育課
学校給食センター：工期延長に伴い施設の購入費を増額	4526.8万	学校教育課
防災危機管理事業：新型肺炎感染症の防止策 避難所機材等	600万	総務課
文化活動振興事業：新型肺炎感染症の影響により信州岩波講座中止	△250万	文化スポー課
信州須坂まちの元気創出推進協議会への負担金	8810万	文化スポー課
信州須坂ハーフマラソン中止外	△754.3万	文化スポー課
臥竜公園の石積みを修繕	260.5万	まちづくり課
景観計画及び屋外広告物条例制定業務委託のスケジュールの見直し	△490万	まちづくり課
国の社会資本整備総合交付金の内示による事業費の精査	△2億5675.6万	道路河川課
河川の浚渫整備委託料	7000万	道路河川課
マイナポイントの利用環境整備を図るための事業費	242万	政策推進課
各町区への市民支援事業 本上町・西町への補助金	480万	市民課

2) 一般会計補正予算第4号の内容について。

補正額：6,678万1千円

(単位は千円)

主 な 内 容	補正額	担当課
低所得のひとり親世帯の子育て負担の増加や収入減に対する支援を行う	6,408万	子ども課
児童手当等支給事務費	270万1	子ども課

3) 一般会計補正予算第5号の内容について。

補正額：2,300万円

(単位は千円)

主 な 内 容	補正額	担当課
一般会計補正予算第2号の地域活性化事業4,000万円の追加。新型コロナウイルスの感染拡大防止及び地域の活力創出等を目的として、事業者等が自ら考えた取組に対する支援を行う	2,300万	政策推進課

4) 【 2020年6月定例会で委員会審査に供した資料一覧 】

整理番号	文 書 名	提出機関	配布日付
20200601	機能分散型総合博物館に係る工事等の概要	文化スポーツ課	6/4
20200602	新学校給食センター整備運営事業	学給食センター	6/4
20200603	GIGA スクール構想の加速による学びの保障	学校教育課	6/4
20200604	新型コロナウイルス対策に関する決議	全国市議長会	6/15
20200605	4月22日開議の長野広域連合議会臨時会資料	長野広域連合	6/15
20200606	相之島排水機場の増設	道路河川課	6/15
20200607	新学校給食センター工事日程表改訂版	学給食センター	6/18
20200608	稼働中の学校給食センター改修箇所	学給食センター	6/18
20200609	権五郎川浚渫工事	道路河川課	6/18
20200610	北部運動広場人工芝化案	文化スポーツ課	6/18
20200611	一般廃棄物最終処分場工事	長野広域連合	6/18
20200612	まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗と改訂	政策推進課	6/19
20200613	地方創生推進交付事業・地方創生拠点整備事業	政策推進課	6/19
20200614	インター周辺等開発計画位置図	まちづくり推進	6/19
20200615	コロナ感染症に係る緊急事態宣言を踏まえた工事及び業務の対応について	国土交通省	6/29
20200616	新学校給食センター変更契約について	学給食センター	6/29
20200617	ひとり親世帯臨時特別給付金のご案内	子ども課	6/29
20200618	備品購入状況について	消防本部警防課	6/29
20200619	裁判事件概要(令和2年3月27日最高裁上告棄却)	学校教育課	6/29
20200620	須坂市避難行動アンケート集計結果(概要)	総務課	6/29
	市コロナウイルス対応型地域活力創出事業補助		

20200621	金の申請状況	政策推進課	6/29
20200622	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の拡充	政策推進課	6/29
20200623	令和2年6月 市税条例改正説明	税務課	6/29
20200624	須坂市監査基準の算定について	監査委員事務局	6/29
20200625	第2期須坂市母子保健計画	須坂市	6/29
20200626	市峰の原高原飲料水供給施設工事の進捗状況等	生活環境課	6/30
20200627	女性の参画状況について	男女共同参画課	6/30
20200628	2020年機能分散型総合博物館の今後の構築	文化スポーツ課	6/30
20200629	第2期須坂市母子保健計画の概要	健康づくり課	6/30
20200630	新型コロナウイルスの検査方法と特徴について	健康づくり課	6/30
20200631	令和元年東日本台風災害復旧等事業の進捗状況	農林課	6/30
20200632	臥竜公園エリア官民連携リノベーション	公園管理事務所	6/30
20200633	〃 活性化事業検討調査	公園管理事務所	6/30
20200634	すざかZOOおうえん隊	公園管理事務所	6/30
20200635	人・地域資源で紡ぎだすまちの元気創出事業	文化スポーツ課	6/30
20200636	地方創生拠点整備交付金	政策推進課	7/8
20200637	株式会社 Goolight 第35期事業報告書	政策推進課	7/8

第1-2 【須坂市議会・令和2年度第3回臨時会】

予算決算特別委員会において委員会審査において修正案が提出され賛成多数で議決し、更に本会議において補正予算第6号については、修正案を可決。可決された金額を除き、原案とお可決。その他の議案は令和2年第3回臨時会は、7月22日招集され、会期日程を1日間として開議しました。今臨時議会に上程された議案は、事件決議2件、補正予算2件でした。事件決議については所管の総務文教常任委員会において、補正予算については、何れも原案とお可決して議会は閉会しました。

1) 上程議案の本会の議決結果について

事件決議

議案第50号 小学校児童用端末(iOS)の取得について議案第51号 中学校生徒用端末(Windows OS)の取得について

○本会議⇒何れも原案とお可決

補正予算 2件

議案第52号 2020年度須坂市一般会計補正予算第6号 ○修正案減額を除き原案を可決。

【修正案に反対し、原案賛成とする理由】

思うに、今臨時議会に上程された議案は、何れも緊急を要する新型コロナウイルスに対する感染拡大阻止策と、落ち込んでいる市内の経済の急を要する救済復興策と言える。一方、提出された修正案の内容を斟酌するに、

殊更に原案を否定する必要があるかどうか、修正案に賛成する理由は見当たらない。

修正案提出者の提出理由の福祉医療に関わる予算付は、小職が6月定例会一般質問で取上げた課題であるが、余りにも巨額な費用を要するものであり、とても地方自治体である須坂市の財政力を以って対応できるものではなく、国策事業として捉なくてはならないと思料される。

須坂市の市民の手に依って、可能な須坂市経済再生・復興を為すために、須坂温泉、湯っ蔵んど等に市民無料入浴クーポンを発行することは、Go To キャンペーンとは異質なものであり、今、この時期コロナの拡散が危惧される状況下で、市外の観光客を当て込んだ経済再生・復興は期待できないのではないかと。上程された原案は、市民自らの手による、市内の経済再生・復興を為す意気込みが大切であることを示すものであることから、修正案に反対し原案賛成とした。

【修正案反対議員】 牧 重信、荒井 一彦、堀内 章一、古家 敏男、
宮坂 成一、霜田 剛、佐藤壽三郎 の各議員

議案第 53 号 2020 年度須坂市水道事業会計補正予算第 1 号

○原案とおりの可決。

(3) 予算決算特別委員会付託案件

開議日時 令和 2 年 7 月 22 日

開議場所 議会第 4 委員会室

協議事項 議案第 52 号 2020 年度須坂市一般会計補正予算第 6 号の審査

○修正案が提出され、審議の結果これを賛成多数で議決。

議案第 53 号 2020 年度須坂市水道事業会計補正予算第 1 号の審査

○原案とおりの可決すべきと可決。

(4) 全員協議会

開議日時 令和 2 年 7 月 22 日

開議場所 議会第 4 委員会室

協議事項 ① 第 3 回臨時会の会期日程・議事日程・進行外

② 議案等の説明

③ 職員の酒気帯び運転について

④ その他

2) 須坂市一般会計補正予算第 6 号の内容について。

補正額：5 億 5,936 万円

(補正額 200 万円以上を掲載・単位は千円)

主 な 内 容	補正額	担当課
避難所への除菌セットや間仕切りを配備、備蓄倉庫設置	40,871	総務課
市庁舎内の間仕切り等。体表温度測定器の配備	3,257	総務課
職場の三密を防ぐため、封入封緘機の配備	6,600	総務課
水道料金の基本料金2か月分を減免するため	54,300	政策推進課
公共交通事業について事業継続を支援し公共交通の確保	20,493	市民課
特別定額給付金の対象外新生児保護者に市独自で5万円	13,500	子ども課
私立保育園等の感染防止対策経費	3,000	子ども課
公立保育園の感染防止対策経費、トランポリン購入	5,719	子ども課
公立児童クラブの感染防止対策経費外	6,711	学校教育課
民間児童クラブの感染防止対策経費外	3,309	学校教育課
65歳以上の高齢者を対象、定期インフルエンザ予防接種	13,252	健康づくり課
インフルエンザ予防接種対象者枠の拡大、高校生・妊婦外	4,977	健康づくり課
乳幼児健康診査の三密回避のため予約システムの導入	8,536	健康づくり課
新型コロナウイルス感染症の影響により経営の安定に支障をきたしている、中小企業の資金繰りを支援するための信用保証料全額と1年間の利子補給	20,000	商業観光課
事業継続支援のためプレミアム付商品券・経営継続応援商品券を販売する	245,700	商業観光課
観光関連サービス業等の生産性向上支援事業に、市独自で上乗せ補助	3,000	商業観光課
GIGAスクール構想を実現するため小中学校に光ケーブルを配備	2,122	学校教育課
小学校の少人数学習教室にエアコン設置	12,000	学校教育課
小学校の各教室にタブレット充電保管庫を配備	27,940	学校教育課
中学校の文化祭等の行事の映像記録を作成	2,640	学校教育課
中学校の少人数学習教室にエアコン設置	4,800	学校教育課
中学校の各教室にタブレット充電保管庫を配備	11,660	学校教育課
学校再開に伴う感染防止対策や学習保障等に対応	23,336	学校教育課
避難所として北部体育館に移動式エアコン等を配備	14,198	文化スポーツ課

す

3) 須坂市水道事業会計補正予算第1号の内容について。

補正額：5,430万円

(単位は千円)

主 な 内 容	補正額	担当課
水道料金減免に係る費用について、 一般会計からの補助金を財源として特別損失を計上	収益的収入 収益的支出 共に 54,300	水道局

3) 【2020年第3回臨時会で委員会審査に供した資料一覧】

整理番号	文 書 名	提出機関	配布日付
------	-------	------	------

8	小学校児童用端末、中学校児童端末の仕様書	学校校教育課	7/22
20200647	風水害の発生に備え、宿泊施設に避難する方に宿泊費を助成する	総務課	7/22
20200648	職員の酒気帯び運転について	総務課	7/22
20200649	しらふじ賃貸借契約書写し	総務課	7/22
20200650	コロナ対応型地域活力創出事業等補助金	商業観光課	7/22
20200651	基本構想審査特別委員会の設置について	議会事務局	7/22

◎令和2年9月須坂市定例議会は8月25日に招集されます。

2. 【長野広域連合議会】 8月24日に臨時会が招集されます。

3. 【私の議会外議員活動】

催名 有志議員による学習会
 期日 令和2年7月2日9:00～正午
 場所 議会第1委員会室
 内容 上程議案に対する各予算決算特別委員会分科会並びに常任委員会にて審議された内容についての検討学習会。

4. 【研究・地方議会と市議会議員】

(1) 須坂市の防災について提言

犀川・千曲川・信濃川は国の一括管理にすべし

須坂市議会議員 佐藤 壽三郎

県歌・信濃の國にもあるように、県内を流るる河は、北に犀川・千曲川、南に木曾川・天竜川と、高らかに歌い上げるように、何れも国の固めであり、長野県民の誰しものが誇りにしている河である。

長野県は四方に山脈が聳えます。岐阜県と長野県の県境には飛騨山脈があります。この山脈の岐阜県側に太平洋の湿った空気が当たると上昇気流が発生し雨雲を生み出し、岐阜県側に甚大な豪雨をもたらします。更にこの雨雲が山脈を越えた場合には、飛騨山脈を挟んで長野県側も同様の豪雨になると言われています。今回の岐阜と長野の豪雨は、この地形的なものがもたらしたものであると言われています。

長野県は縦に長い県です。分水嶺は塩尻峠に位置します。これを境に太平洋

に流れ込む木曾川、天竜川。日本海に流れ込む、姫川、関川、千曲川と分かれます。ところで千曲川は、犀川（梓川、奈良井川、穂高川、高瀬川が松本市で合流）と、佐久を源流とする千曲川が長野市川中島で合流し、河川名は千曲川と変わりませんが、一気に水嵩が倍増し、善光寺平の千曲市、長野市、須坂市、小布施町、中野市、飯山市、木島平村、野沢温泉村、栄村の郡境を縫って、新潟県に流れ込み、河川名を信濃川と替えて日本海に注ぎ込む、日本一長い大河です。

北信の河東区域にある須坂市、高山村、山ノ内町、栄村の奥山は群馬県・新潟県と県境が接しています。県境には越後山脈が横たわり、この山脈の稜線が分水嶺です。山に降った雨水が稜線を跨いで群馬県側に流れ落ちると、利根川を経て太平洋に注ぎ、長野県側に流れ込むと総ての谷川の水は千曲川に流れ込み、日本海に注ぎます。

中信地方（木曾、松本、大町地方にまで横たわる飛騨山脈：通称北アルプス、中央アルプス）とりわけ北アルプスと、東信地方（佐久地方に横たわる関東山地）に降った雨は、南アルプスの峰々の降雨を集める木曾川、北アルプスの一部の降雨が流れ込む姫川を除いて、北信（善光寺平＝長野盆地）の千曲川に流れ込みます。

節度ある河川の流れであれば、農作物に恵みをもたらす恵の河川ですが、豪雨となれば濁流に変化し、堤を破壊して暴れ狂い、時には人命を奪い、田畑を流し、市街地に洪水として押し寄せ、家屋を破壊し町並みをズタズタにしてしまいます。

長野県は古来より台風シーズンに限らず、梅雨時期も県内の4大河川が暴れ狂い甚大な被害を被る歴史の繰り返しです。「千曲川は源流の佐久から、信濃川として日本海河口の新潟まで通しで、国が管理すべきだ。」と、私は昨年の第19号台風の際に一般質問で提言しました。理由は、犀川、千曲川、越境しての信濃川の河川保持改修や維持管理のための巨費は、国でなければ到底賄いきれないからです。

県知事の同趣旨の提唱と相俟って、国も漸く動く気配をみせています。一括管理と言っても様々な歴史的経緯や事情が障害として要望を阻みますが、人命第一を慮るならば将来は屹度、犀川・千曲川・信濃川は国の一括管理下になることを切望いたします。

○この提言に寄せられたご意見です。

○最近の線状降雨帯の豪雨で、九州地方は毎回しかも別な所で、災害が発生している。日本列島どこで起きてもおかしくない。

千曲川水域は 昨年は大災害を被ったが、 毎回起きても不思議ではない。対策も 小手先では 安心出来ない。 河川の対策は下流の信濃川から遡のぼる対策費用は 7 兆円掛かると言われている。千曲川まで来るのは何時になるやら・・・

中野市・小布施町・須坂市・長野市側の堤防 に付いては支流が多く流れ込み必ず増水する。これは現状を診れば立ヶ花の河幅が狭いため、込み上げて来てしまう。ここを解決しないとどんな強固な堤防を築いても越水してしまう。流水地を設けても小手先対策に過ぎない。【元市議会議員・H氏】

○近年の自然が巻き起こし甚大な災害は、天から警告してるように感じます。

【地方公務員 S氏】

○長野県に関連する河川を逐一ご説明頂き、ありがとうございます御座いました。何れも、私が未だ須坂に居た時は詳しいことは知りませんでした。このような氾濫が起きるようでは、国家としての対応も必要と思われまます。

【東京都 K氏】

○公共工事予算を災害の多発地帯と過疎地の住民に移転を促すことで復旧予算を減少させて自然任せの国土づくりにしたら。東京問題ではなくなる。

【市内・男性】

○おっしゃるとおりだと思います。

【地方公務員 K氏】

5. 【古今東西の名言集】「あの人」の言葉 武光 誠著 リイド社

「他人の悪を能く見る者は、己が悪これを見ず」 足利尊氏

6. 【史記から拾う金言】 出典：史記列伝二 岩波文庫

欒布曰く「貧乏で苦しんでいるときに、身の恥辱をしのび志をおさえることができない者は、一人前の人間ではない。出世し金持ちになったときに、わが心を満足させることができない者は、えらい人物ではない。」

○希布・欒布^{らんぷ}列伝 第四十

7. 【終生書生気質：私の提言その1】

G o T o キャンペーン開始についての一考察

須坂市議会議員 佐藤 壽三郎

【提言簡略文】

G o T o キャンペーン開始について、政府の経済回復を目指す救済策は理解しますが、昨今の感染者の増加傾向を事実誤認し、スピード感が鈍いと失策挽回の為の強行の結果、全国各地にコロナ感染の拡大が若しも進んだら政府は

一体何とするのでしょうか。

現下の地方の医療体制は万全とはいえない状態で、仮にG o T oキャンペーンの実施で医療崩壊が起きれば、それこそ取り返しが利かない事態に、日本中が陥りやしないか心配です。

感染拡大防止と社会経済活動をどう両立させるのか。この矛盾する課題の解消策を担う為政者は、正直言って二進も三進も行かない手詰まり状態であることは分かりますが、決して課題から逃げてはなりません。

私は、政府の「G o T oキャンペーン」は、現時点では政治判断を以って延期すべきと考えます。

【 提言全文 】

G o T oキャンペーン開始についての一考察

須坂市議会議員 佐藤 壽三郎

国の行う新型コロナウイルス拡大により、落ち込んだ業界を救済する「G o T oキャンペーン」政策執行には些かも異論はない。

この事業の観光支援の一環として旅行代金の割引や、旅先での買い物などに使えるクーポンを配布する施策は、元々8月上旬の開始予定だったのを、政府はコロナ禍を一段落したと判断し、落ち込んだ経済を早く回復させたい思いか、この22日に割引事業を前倒したと言える。国民からスピード感がないと避難され続けていることを思うと、逸る気持ちも理解できるが・・・

然し、G o T o事業には多額の国費が投入される以上、持続化給付金のように事務委託を受託した特定業者だけが利を得ることなどあってはならないし許されない。思うに新型コロナウイルス収束が見えない第2波かと混迷する今、巨額を投じても果たして国民が、この政策に相乗りし利用してくれるだろうかの懸念も抱く。寧ろ業績がとことん落ち込んでいる事業者に直接支援する政策を模索した方が救済にならないか。

政府の経済の回復を目指す思惑は分かるが、今この時期に感染者の増加傾向を誤認し、焦って失策挽回の政策のごり押しが、裏腹に旅行を通じて全国各地に、コロナ感染の拡大が進んだら、政府は一体何とする。政府が考える程に地方の医療体制は万全とはいえない。医療崩壊が起きれば、取り返しがつかない事態を招くを知れ。「地方は重症化するリスクが高い高齢者が多い。しかも医療体制は脆弱だ」と指摘する自治体の長の声が強いことも

無視してはならない。少なくとも今は、慎重の上に慎重を重ねて状況を俯瞰することが必要ではないか。

感染拡大防止と社会経済活動をどう両立させるのか。この回避できない状況下、然し矛盾する課題の解消策を背負う為政者は、正直言って二進も三進も行かない手詰まり状態であることは分かるが、決して逃げてはいけない。又課題解決から逃げるは許されない。

何故ならば、為政者は為政者になることを自らが選んだ道であり、且つ選挙を経て政策決断する任を、市民から託されていることを、片時も忘れてはならない。この事態に臆して尻込みするような為政者は、即刻、首長、議員バッジを外して野に下るべし。首長、議員は文民であるも武士の意気地ものふを忘れる勿れ。

而して、私は政府の「Go To キャンペーン」は、現時点では政治判断を以って延期すべきと考えます。

【 提言 その1に寄せられたご意見 】

- 同感！そもそも終息後に行うもの。マインドが乗らないものは成功しない。有事のリーダーがいないことが立証された。【会社役員 M氏】
- GoTo キャンペーンは 時期尚早だと思う！ コロナと 共存した中での事業の確立が不十分であり、Go と出されても業者が混乱する事になり、感染の拡大につながる。【元市議会議員 H氏】
- 究極は経済活動優先 or 人命尊重なのか？この原点に立ち熟慮し冷静に判断すれば、Go To キャンペーンの延期・取り止め等は、必然と認識します。
【市議会議員】
- 佐藤議員の提言、確かにそう思います。【地方公務員 K氏】
- 今実施するのは時期尚早だと思います。【会社役員 Y氏】
- 私も今回のキャンペーンは延期すべきと考えます。【団体役員 Y氏】
- 私は Go To キャンペーンなんかやる時期ではないと思います。ここでしっかりコロナを押さえこまないと大変なことになります。もちろんコロナが収まって Go To キャンペーンが実施されていれば、旅行には行くつもりです。
【農業 M氏】
- 今、このタイミングで Go To キャンペーンはやるべきではないと思います。
【会社員 F氏】
- 経済を廻す、コロナを早く収束させる、両立は仲々難しく簡単にはいかない事は国民の皆、大半が承知している事と思います。政策、対策は国民の理解、協力を得て成り立つものと信じておりますので、その辺は間違いのない様、行政の携わる皆様には検討、実施を望んでいます。【船橋市 F氏】
- 全く同感です。このまま突き進んだら、スウェーデンの様になってしまいます。
【東京都 I先生】

- 東京都民を除外しての「Go To キャンペーン」の実施は、憲法違反の恐れがあるのではないのでしょうか。これではまるで都民全員が感染者扱いではありませんか。外出自粛要請に従い、3密の回避を厳格に守って生活している都民としては不満です。観光業者の経済的な落ち込み救済の政策であることは理解しますが、不平等な Go To キャンペーンは延期すべきです。
【東京都 S氏】
- GOTO キャンペーンは政府も苦肉の策と考えます。医療崩壊に経済困窮等これからの先の事を考えると恐ろしいです！地方がこの先どんな政策を打ち出していくか、厳しい時代に突入したと思いました。【地方公務員 S氏】
- 東京都民を除外しての「Go To キャンペーン」の実施は、如何なものでしょうか。観光業者の経済的な落ち込み救済策であることは理解しますが、不平等な Go To キャンペーンの実施は延期すべきです。【東京都 S氏】
- [GO TO トラベル] は観光業の支援に 鳴らない。GO 出しても中途半端な対策では客は 戻らない！利用者が安心出来る 環境を確立されて 無いと心配で利用する 人はいないと思う。 僕 自身利用したくないです！。国民の反対は 当然だと思う。【須坂市 T氏】
- オリンピックの為に無理やり連休にしたので何とかしないとって思ってこんなキャンペーン考えたんでしょけど、状況を見ずにやろうとするので、ちぐはぐな事になってしまいましたねえ～。
本当にこの政権はやることなすこと的はずれですねえ～。【須坂市 Y氏】
- GT の予算を固定費の補助に支給して観光業者に我慢にせよ。1 年経てば見えてくる、1 年耐えられない業者は土俵から下りて、雇用保険に頼る。新しいものが見えてくる、捨てることで転換できる。【須坂市 M氏】
- まったくですね。【須坂市 K氏】
- 私も同感です。キャンセル料金の取り扱い等二転三転しています。国の政策決定プロセスが不確定であり、意見集約が整理できない証左であると認識します。【須坂市 H氏】
- もっと考えて税金を使っただけでいい。【東京都 S氏】 ○私も同感です。キャンセル料金の取り扱い等二転三転しています。国の政策決定プロセスが不確定であり、意見集約が整理できない証左であると認識します。
【市議会議員 S氏】

1) 新聞各社の社説「G・T・Oキャンペーン」についての論点

- **G・T・Oキャンペーン／感染拡大の今始めることか** 河北新報 7/14
- **G・T・Oトラベル 全国一斉の実施は不安だ** 毎日新聞新聞 7/14
- **政府の観光支援 感染拡大の懸念拭えない** 信濃毎日新聞 7/15
- **G・T・O事業 前のめりは危うくないか** 西日本新聞 7/15
- **G・T・O事業 全国一斉にこだわるな** 中国新聞 7/15

- G o T o 事業 月内開始は無理がある 中日新聞 7/16
- G o T o 事業 感染増に拍車掛けないか 神戸新聞 7/16
- G o T o 事業 不安の声を受け止めよ 朝日新聞 7/16
- 経済再開は柔軟に加減速を 日本経済新聞 7/17

【報道各紙の「Go To トラベル」世論調査結果】

- 政府の観光支援策「Go To トラベル」を22日から始めることに、
74% 「反対」 19% 「賛成」 朝日新聞 7/19
- 62.7% 「全面延期」 「外に感染が拡大する地域も除外」 14 「適切」
- 4.6% 「予定とおり実施」 信濃毎日 7/20

【終生書生氣質：私の提言 その2】

いま このときこそ子孫のために

須坂市議会議員 佐藤 壽三郎

今なお世界中でその猛威をふるっております、新型肺炎コロナウイルス感染症に因る経済の破綻と困窮の影は、容赦なく須坂の中小企業の皆さんにも襲っております。何とかして救わねばなりません。雇用調整助成金、持続化給付金は、企業存亡の将に「轍鮒の急」の一助になると思いますが、コロナウイルス感染症が、ワクチン等の医療的解決を未だ見いだせない現状からすれば、混迷した経済状況は長期化すると覚悟せねばならないでしょう。

然し、依然その猛威が治まらない新型肺炎コロナウイルス感染症への恐怖、昨年台風第19号の完全復旧がなされていない内に襲来するかもしれない、豪雨災害による千曲川の氾濫に伴う水害への不安。浅間山や白根山の火山活動の活発化による地震への脅威、そしてコロナウイルス感染症の経済活動休止に伴う経済の破綻と生計不安、様々な苦難が畳かけておりますが、これらに打ち克つことこそが、子孫に対して贈る、今を生き抜く我々の意気地でしかありません。

いま このときこそ子孫のために、須坂市民が、コロナウイルス感染騒動を起因として、須坂の町からの夜逃げや或いは、尊い命を絶つことを阻止する。これらのためにも市民が一丸となり、自治体たる須坂市を挙げてこの危機をやり過ごせねばなりません。その意味からしても、インター周辺等開発の成就是、須坂のみならず善光寺平に住まう人々に、希望と大きな恵みを齎すものと確信します。

生命優先の施策と経済復興のための人との交流と、相容れない狭間で我々は

人間であるゆえに勘考せねばなりません。市民は各々、いまこのときに一個人として市民のために、須坂市のために何が為せるかを自ら問い、自分の出来る力量で自ら行動を起こすときではありませんか。

【提言 その2に寄せられたご意見】

- 水害、地震、火山活動、コロナに 政治の腐敗ともう何があっても怖くありませんね。なんでも笑い飛ばすほかありません。【東京都 I先生】
- この新型コロナウイルス感染拡大の一日も早い終息を願うと共に、皆様の安全とご健康を心よりお祈り申し上げます。【東洋大学校友会】
- 感染経路がわからないと言うのが困ったものですねえ。
須坂市は全国公民館連合の出したガイドラインに従い公民館での合唱は禁止になりました。全公連のガイドラインが5月25日改訂して今に至っています。小布施は6月1日から活動再開、長野も再開しています。須坂市はいつになったら再開するんでしょうねえ 【市内・女性 Yさん】
- 長野市の感染者は、感染経路はハッキリしてるんですかね【市内・男性T氏】
- 移動制限は必要だが補償をしすぎた。病院を確保し国民は自力で耐える。戦後の力を見習う。【会社役員 M氏】

【終生書生気質：私の提言 その3】

「感染の流行第2波か」について

須坂市議会議員 佐藤壽三郎

新型コロナウイルスの感染増の成り行きは全国に広がり、首都圏だけでなく懸念されたとおり全国各地で再燃し、大都市の感染増に留まらず地方への感染者の広がり、第2波の襲来かと内心穏やかではありません。

須坂市の在住者にも感染の確認がされませんが、どうか一日も早い完治がなされますよう、心からお祈り申し上げます。

早急な経済復興対策の必要性は理解しますが、性急な政策の推し進めの結果、感染拡大が進めば、生命の安全が矢張り最優先である以上、再び緊急事態宣言が発動され、休業要請など経済活動抑止の方向に動くこととなるでしょう。

政府の観光支援事業「Go To トラベル」が愈々始まりました。然し東京都発着の旅行は対象外とした変則的なものではありません。この連休におおいに人の動きが活発化して、観光地に人が押し寄せることが、県内の観光業者も期待されましたが、国民は極めてこの時期の外出自粛を慎重に選ばれたこともあってか、期待されたような成果は現れなかったようです。

観光支援事業の開始により感染者の数は増大していることが数字で読み取れます。やはり人の動きの増大が新型コロナウイルスの感染に比例することが明白になった以上、政府は既に特措法による効果や運用にあたって生じた課題については検討しているとは思いますが、であれば第2波に備えた具体的な第1波を踏まえた拡散防止政策（施策）を、国会を開いて国民に明らかにすべきではありませんか。政府に危機感が全くないと国民には映ります。

◎新聞各社の社説の見出しは以下のとおりです。

- G・T・見直し／乏しい感染増への危機感 神戸新聞 7/18
- 特措法の改正 収束した後では遅すぎる 産経新聞 7/21
- コロナ特措法 課題の洗い出しを急げ 朝日新聞 7/22
- 語らぬ首相 再流行への危機感見えぬ 新潟日報 7/23
- 福岡も感染急増 医療供給体制の整備急げ 西日本新聞 7/23
- 感染、地球規模に 国際協調で封じ込めよ 中日新聞 7/25
- 感染再拡大 危機感のずれ国が正せ 信濃毎日新聞 7/27
- 新型コロナ≫特措法改正「補償」の在り方、論議を 中国新聞 7/27
- 新たな国会運営のあり方探れ 日本経済新聞 7/28

【 提言 その3に寄せられたご意見・ご要望 】

- ついに須坂市で感染者が出ましたねえ。（市民：女性）
- いよいよ来ましたか。（市民；男性）
- 気をつけなければいけませんね。（市民：男性）
- いよいよ 須坂に侵入ですか！（市民：男性）
- 須坂市で出てしまいましたね。（市民：女性）
- いよいよ須坂市も・・・ということですね。（市民は）感染者も被害者であることを思いやるのが大切ですね。（市内：男性）
- 何かと心配ですね。（市内：女性）
- ウイルスが見えない分不安ですね。（市内：女性）
- 身近に迫ってきていますね。自分だけは大丈夫と思いがちですが、気を付けたいです。（市内：女性）
- 全くその通りです。4月と状況が違くと危機感が無し。情けない政府です。（市内：女性）
- 今に成って慌てているけれども、東京歌舞伎町や新宿のホストクラブでの感染経路がハッキリしていた時点で、抑えてあれば良かったと思うんですが？
GO TO キャンペーンによる感染拡大は、想像以上に全国的に影響を受けている。この儘行けば倍々ゲームに成りかねない。食品衛生法と同じ伝染病扱いとすれば直ぐに解決する。感染発覚した店は 自己責任とし、営業停止位になる様な 強力な対策が必要では無いでしょうか！（市内：男性）

- PCR 検査を地域別に頻度を設定して全国民に実施を議論してほしい。
(市内：男性)
- 誠に残念ですが須坂市に於いても遂に感染の犠牲者者が出てしまいました。国内では連日感染者数の記録更新で第 2 波に対して、日に日に国民の不安が増大して居ます。佐藤さんの考えのように今暫く人の動きを制限し、臨時国会を開催して拡散防止施策を国民に示すべきと私も思います。全く同感です。
経済が心配ですが・・・ (市内：男性)
- (佐藤議員の提唱に) 私もそう思います。 (市内：男性)
- 大変な毎日です。私としては 沢山のお客様が来店して欲しいけど、生命にかかわる事なので心配です。長野県内のドライブインが沢山倒産しております。宜しくお願い致します。(ドライブイン社員：男性)
- (佐藤議員の提唱に) 私もそう思います。第 1 波をふまえた、第 2 波への対策を明らかにすべきです。(市内：女性)
- 今の政権のやる事はちぐはぐな事ばかりです。
又マスクを医療関係者に配るんだとか。医療関係者は今はマスクじゃない！消毒薬等が足りて無い！って言ってましたよ！ どうしてマスクにかけるお金を有効に使え無いんでしょうねえ～。
何かしがらみでもあるんでしょうか？(市内：女性)

【佐藤壽三郎議員からの設問 R2.7.30】

政府は、医療現場からの「マスクの配布より手袋や帽子が欲しい！」要求を無視して、マスク配布にこだわる。国の無策が感染拡大を増長していることを何と思うか。呆れて物が言えない！この政府の無策ぶりは如何か？

【寄せられたご意見】

- この程度のことが判断できないとは情けない。マスク会社とかけ学園が重なってしまう。政治献金だと勘ぐることになる。(市内：男性)
- 政府はマスクの配布以外はほぼ無策のように思えます。それどころか go to キャンペーンで火に油を注いでいるように見えます。(市内：男性)
- 安倍のマスクじゃなく安倍の無策！って言ってます!! 西村経済大臣もおかしな事言ってます！ GoTo イートは県を跨ぐから気を付けて下さい！って、GoTo トラベルは最初から県を跨ぐ計画じゃないですか？
GoTo トラブル！って言ってます！(市内：女性)
- 東京に注目していたが全国的な拡大は困る。国は現状把握出来ていない！キーポイントがずれている。東京都は飲食店等に営業時間を誓約したが、対策は甘いと思う！食品衛生法の食中毒菌扱のように自己責任としないと、自粛だけでは止まらないのでは!! 地方都市長野市なかんずく地元須坂市の対策も考えないとね!? 民間のパワーでは解決出来ない。行政機関においての強力な対策が望まれる！(市内：男性)
- 東京医師会会長の尾崎治夫ドクターの、今日の意見が鋭い！ 気にイッタ

なー!! (市内：男性)

8. 【 雑記備忘録 】

○何事も継続するに必要なのは、「好き、やる気、根気の3つの『き』である」

囲碁指導者 菊池康郎氏

9. 【 読本備忘録 】

行政法読本 有斐閣

日本の地方政府 中公新書

自治体予算のしくみ 定野 司 著 学陽書房

農業経営基盤強化促進法

2020 これからの日本の論点 日本経済新聞出版社

文藝春秋 2020 年の論点 文藝春秋

地方紙の眼力 農文社

発行日 令和2年(2020年)7月11日

令和2年7月11日初版発行

令和2年7月12日追補

令和2年7月14日追補

令和2年7月16日追補

令和2年7月18日追補

令和2年7月20日追補

令和2年7月21日追補

令和2年7月27日追補

令和2年7月28日追補

令和2年7月29日追補

令和2年8月1日HP更新

編集：発行人 須坂市議会議員 佐藤 壽三郎

<http://www.zyusaburo.com/> ホームページ

<http://zyusaburo.blog.fc2.com/> ブログ・千曲のかなた